2025 年度 埼玉大学

\ 学びと体験の春 /

春季語学研修プログラム



フィリピン デ・ラ・サール大学付属語学学校 De La Salle University-CIESOL



◆ 研修プログラム企画 : 埼玉大学国際本部 留学・国際交流課

◆ 研修実施団体 : Center for International English for Speakers of Other Languages (CIESOL)

De La Salle University

◆ 研修・旅行手配 : UTS 国際教育センター (株) ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第 714 号 日本旅行業協会正会員 〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館ビル 1 階 TEL:03-6418-0713 FAX:03-6418-0712 E-mail :uts-group@uts-japan.co.jp



東南アジア第4の都市、活気あふれる"マニラ"の名門『デ・ラ・サール大学』で 総合的な英語力を伸ばす短期集中型プログラム

東洋の真珠」と呼ばれる都市 フィリピン・マニラ

ます。「東洋の真珠」という美称を持ち、スペ イン人に植民地化された 16 世紀末以降、独立 後も一貫して首都でありつづけています。ま た、ビジネス・人材・文化・政治などを対象 とした総合的な世界都市ランキングにおいて 世界第51位、東南アジアでは、シンガポール、 バンコク、クアラルンプールに次ぐ第4位の 都市として評価されています。

デ・ラ・サール大学 De La Salle University

フィリピン共和国の首都マニラは、ルソン島 デ・ラ・サール大学は 1911 年フィリピン初の の中西部にあり、マニラ湾東岸に位置してい キリスト教系学校としてマニラ旧市街に創設 され、現在では国立フィリピン大学、私立のア テネオ・デ・マニラ大学に並んで、フィリピン の名門大学のひとつとなっています。フィリピ ンでも 1、2 を争う裕福な大学ということもあ り、清潔で施設が充実しているだけでなく、セ キュリティーが厳重なことでも有名です。ゲー トにはそれぞれ複数のセキュリティーガードが 立ち、入校者の ID をチェックします。そのた め、学内での危険や不安はほとんど無く、日本 人の持つマニラのイメージとはまったく異なり



英語研修施設 -The Center for International **English for Speakers of Other Languages**

研修は、デ・ラ・サール大学の附属語学学校 である The Center for International English for Speakers of Other Languages (CIESOL) にて実 施します。CIESOL は 1989 年に設立され、英語 を外国語または第二言語として学ぶ方を対象と した英語コースを提供しています。



■時間割例(3クラス/週30時間の場合)

時間	月	火	水	木	金
08:00-10:00	クラス①				
10:15-12:15	クラス②				
12:15-13:15	休憩				
13:15-15:15	クラス③				

※授業スケジュール、時間帯は変更になる場合があります。

総合的な英語力を伸ばす 短期集中型プログラム

コミュニケーションを重視した授業で、英語能力(リ スニング、スピーキング、リーディング、ライティ かな講師や教育・応用言語学の分野などを研究して いる講師から質の高い授業を受講できます。出発前 のプレイスメントテスト結果と CIESOL 担当者との ます。 面談により、自分が希望する分野の授業を2~3ク 14 名程度の少人数クラスで、世界中からやって来 たクラスメイトとともに学びます。(日本人のみの クラスの場合あり)

選択可能なクラスは以下の通りとなります。お申込 みの段階では、受講クラス数のみご選択ください。

- Conversation English (Levels 1 to 12)
- English Grammar (Levels 1 to 12)
- English Pronunciation (Levels 1 to 6)
- Reading Comprehension and Vocabulary
- ・Writing Skills (Levels 1 to 6) など

*プレイスメントテストの結果や開講状況により、ご 希望に添えない場合があります。その場合はレベルに

希望者のうち選考された学生に、日本学生支援機 構(JASSO) の奨学金9万円(成績要件あり) ま たは埼玉大学学生後援会の 奨学金5万円(学生後 援会の加入者のみ)が支給されます。

奨学金を受給するためには、学内で実施する国際 交流イベントへの参加が必要です。

(詳細はWebClass「留学・国際交流情報 2025」>「夏

【単位認定】

ング)の総合強化を目指します。英語教育に経験豊 ラス選択します。1クラスにつき1日2時間、4~

- Development (Levels 1 to 12)

合った他のクラスを受講いただきます。

受講クラス数

3 クラス (週 30 時間) 2 クラス (週 20 時間)

JASSO 奨学金:7日以上、学生後援会奨学金:1

季/春季の短期派遣プログラム」を参照)

希望者には教養学部の専門科目「研修英語」4単位が 認定されます。

研修終了後に報告書の提出が必要です。また留学報告 会を実施します (原則参加必須)。

通学時間はわずか5分ほど 研修校が提携する学生寮に滞在

研修校提携のコンドミニアムに学生寮として滞在 します。徒歩にて通学可能な場所に位置し、1~ 2人部屋(予定)、食事は大学のカフェテリアや大 学近辺の食堂で各自お取りいただきます。

※予約状況により、ご希望に添えない場合があり



Student Testimonials

・海外の語学学校だからこそ学べる内容が盛りだくさ んで非常に面白いです!ディスカッションのトピック が恋愛の話だったり、また基本的な文法の授業でも英 語で学ぶことでより理解が深まることがあったりと、 驚くことも多いです。

・授業のレベルは我々のレベルに合わせて日々調整されているように感じます。 先生によってはフィード バックの際に個々でさらにレベルの高いアドバイスを くれますので、授業内での会話等が円滑になっている のを実感しています。

・語学学校では、毎日3つの授業を受けています。 べての授業で積極的に授業に参加することが求められ ており、英語で伝えたいことがうまく言えなくても、 先生は優しくサポートしてくれます。一方で、今まで 学んできた単語を活かすことができない場面など、語 学勉強の難しさを痛感しました。

とっています。

・大学近くのホテルに宿泊しています。部屋は広くダ イニングテーブル、ベッド、家電、カトラリー等があ り料理ができます。

・授業終わりは大抵スーパーに行き、日用品や食

事を購入してから宿舎に帰宅します。 ・夜ご飯はほとんどが外食ですが、食べる場所が

たくさんあるので困ることはありません。 ・フィリピンは夜遅くに1人で出歩くのは危ない ので、基本的には友人とまとまって行動し、ご飯 を食べに行ったりテイクアウトしたりして夕飯を

■日程

2026年3月1日(1)-3月24日(火) 24日間

午前:東京(羽田)発、空路直行便にて、マニラに向かいます 3/1 回 午後:マニラ空港到着。出迎えを受け、送迎車にて滞在先 に向います。 ≪学生寮滞在> 3/2 (月) 【英語研修】 ▼ ■授業は月~金曜日 3/23 (月 ≪学生寮滞在≫

夜:東京(羽田)着 ●定員:15名●最少催行人数:10名

●添乗員:同行しません。 ●利用予定航空便:全日空

3/24 (火) 午後:マニラ空港発、直行便にて、空路東京へ。

■費用

【研修費用・旅行代金:UTS へ振込】

◆研修費用 3 クラス (週 30 時間) の場合 2 クラス (週 20 時間) の場合	約 80,000 円 約 55,000 円
◆航空運賃 ※燃油サーチャージ・空港関連諸税別途要	98,000円
◆燃油サーチャージ・航空保険料(25年10-11月発券の場合)	19,200 円
◆羽田空港使用料・国際観光旅客税	3,950円
◆海外空港諸税(目安:25年10月9日現在)	2,500円
◆空港送迎費用	4,000円
◆ UTS 手続き代行料	55,000円
3 クラスの場合の合計(目安)	262,650円
2 クラスの場合の合計(目安)	237,650円

※研修費用は、UTS よりご請求時の三菱 UFJ 銀行 TTS レートに為替リスクヘッ ジを加えたレートで計算し、ご請求させていただきます。

※燃油サーチャージ、海外空港諸税は目安です。確定金額は、旅行代金のご請求 書にてご確認下さい。

【滞在費用・SSP:現地へ直接支払い】 ※滞在費用及び SSP は現地で現金払い

◆滞在費用 WH Taft Residence / 二人部屋・食事なし	約 47,000 円
◆ SSP(Special Study Permit) 特別就学許可証	約 48,000 円

※上記日本円は 1PHP=3 円で算出した目安金額です。(PHP=フィリピンペソ) ※滞在先は現地の状況により、他のコンドミニアム(Providence Tower)とな る場合が有ります。

※滞在費用について、参加人数、男女比により、一人部屋が必要となった場合 は、追加代金として最大 47,000 円がかかります。

■上記「費用」に含まれないもの

●現地滞在中の食費●研修日程以外及び自由行動中に伴う費用 ●現地での個人的諸費用●超過手荷物料金●渡航諸手続費用●

海外旅行保険料●実費にて参加するアクティビティ費用など

出発までのステップ

1 申込フォームの送信

管理システム RyuGO から「2025 年度春季語学研 修 デ・ラ・サール大学付属語学学校」に出願して ください。RyuGO のアカウント作成・ログインペー ジは、WebClass「留学・国際交流情報 2025」>「夏 季/春季の短期派遣プログラム」で確認してくだ さい。

10月20日(月)9:00~11月7日(金)12:00まで ※先着順に受付をし、締切日前でも満席になり次第締め切りと させていただきます。

※申込締切後、参加可否をメールで通知します。



ク 申込金の振込み

参加が確定した方は、プログラム参加の申込金 106,000 円 (旅行代金 【UTS への振込】費用の一部として) を下記の銀行口座にお振込みください。申込金の受 領時点で正式なお申込み(旅行契約締結)とさせて

- 三菱 UFJ 銀行 渋谷中央支店 (普通) 1152648 (株)ユーティエス
- ●申込金振込み締切日:11月21日金

※申込後の取消料は次ページの参加条件を参照下さい。

渡航の準備

パスポート(旅券)は国籍を証明する大切な身分証 明書です。パスポートをこれから申請する方は5月 中に取得するようにお願いします。 (国籍によってはビザが必要な場合があります。)

4 オリエンテーション

フィリピンでの生活、渡航用品、準備するもの、旅 行日程、異文化理解、渡航中の危機管理などについ てご案内する予定です。

◆1回目11月28日(金) ◆2回目2月4日(水) (オリエンテーションの場所・時間は別途ご案内致します。)

旅行代金の残金は、請求書に従ってお振込下さい。 現地空港関連諸税、国内空港使用料も併せてご入金 いただきます。

●残金振込み締切日: 2025 年 12 月 23 日予定

6 出発

羽田空港の集合場所に指定時刻までにお集まりくださ い。係員の案内でチェックイン手続を行い、出発します。

埼玉大学海外研修プログラム・参加条件

手配旅行でご紹介する研修へのお申し込みは以下の条件でお受けします。

プログラムの範囲

- (1) このパンフレットで紹介するプログラムは、ここに記載する申込み条件に基づき UTS 国際教育センター(株式会社ユーティエス、以下「当社」といいます)が、海外教育機関への参加申込手続きの代行、出発にあたっての情報提供などを行なうものであり、課程修了・資格取得などを保証するものではありません。受入機関での研修内容は各教育機関が独自に企画・運営・提供するもので、当社が自ら研修に関するサービスの提供を行なうものではありません。
- (2) この研修は参加者の要望に沿ったサービスの手配を引き受ける「手配旅行」です。あらかじめ旅行内容等が決められている「募集型企画旅行」ではありません。
- (3) このプログラムで当社が提供するサービスは以下の通りです。
- ■入学申込み手続き代行:入学願書の取寄せ、 入学願書の作成、入学希望校への書類の送付および研修費用の送金、入学許可証(またはそれに代わるもの)取り寄せを行ないます。
- ■宿泊手続きの代行:研修期間に合わせた学生 寮滞在の申込み手続きを行ないます。
- ■渡航手続きの案内:旅券・査証等の申請方法を案内します。旅券の取得はご本人で行なっていただきます。査証の取得も原則としてご本人で行なっていただきますが、査証の種類により取得手続の一部代行またはサポートを行なう場合があります。申請の代行、サポートを依頼される場合は所定の労金を申し受け、別途契約として代行を行ないます。
- ■交通機関等の旅行手配: 航空券、空港送迎の 手配を行います。

お申し込み

お申し込みの際には申込書類の提出と、申込金(97,000円)をお支払い頂きます。お申込みの成立は当社がお申込書と申込金を受領した時点とします。

旅行代金のお支払い

参加が確定した時点で、研修費用、および航空 券代金等の諸費用の請求書を発行します。指定 された期日までにお支払い下さい。

お申込み後の取消し

【参加取消条件】

- (1) 参加者は以下に定める取消し料を支払っていつでも留学を取消すことができます。
- (2) 取消し料は、現地の受入日を基準として算定致します。

【取消しの方法】

電話のみによる取消し、変更はお受けできません。当社営業時間内に、書面にてお知らせ下さい。

《取消し料》

◆研修費用取消料

取消日	取消料	
プログラム開始日の32日前まで	無料	
プログラム開始日の31日前から 6日前まで	PHP600	
プログラム開始日の5日前以降	研修費用全額	

◆滞在費用取消料

取消日	取消料	
11月20日まで	無料	
11 月 21 日から プログラム開始日の 4 日前まで	無料~ 47,000 円 (全体の参加人数、男女比による)	
プログラム開始日の3日前以降	滞在費用全額	

◆その他の取消料について

	取消日	取消料
	旅行契約締結後以降 旅行開始日の32日前まで	UTS 手続き代行料 55,000 円 + 空港送迎費用 4,000 円
	な行開始日の31日前以降 な行開始前日まで	UTS 手続き代行料 55,000 円 + 空港送迎費用 4,000 円 + 航空券取消料 40,000 円
Н	出発日当日及び無連絡の不参加	全額返金不可

【返金の手続き】

研修開始前の取り消しにより、当社から返金が ある場合は、上記の取消し料を差し引き、返金 を行います。

免責事項

当社は次に例示するような当社の責によらない 事由により、申込者が現地学校のプログラムに 参加できなかった場合および出発時期が変更に なった場合には、責任を負いません。

- (1) 申込者がパスポートまたはビザを取得できず、日本出国もしくは渡航先国に入国拒否された場合。
- (2) ビザ取得に時間がかかり、出発時期が変更になった場合。
- (3) 郵便事情及び学校の事情等、当社が管理し

えない事由により入学許可やその他の書類が届かずビザ申請手続きが遅延した場合。

- (4) 申し込んだコース又は宿泊施設が定員に達して、手続できない場合。
- (5) 天災、地変、戦乱、暴動、ストライキ等における不慮の災難、その他不可抗力による場合。
- (6) 渡航後はご本人の責任において行動していただきます。ご本人の故意、過失、受入国の法令・公序良俗もしくは受入校・滞在先の公序良俗などに違反する等の行為によって生じた責任・損害等は全て参加者個人の責任となります。よって現地での学校生活、及びその滞在中の事故などのについて当社は一切の責任を負いません。また、それらの行動により当社が損害を受けた場合は、当社は参加者ご本人からの損害賠償を申し受けます。
- (7) 現地の祝日、学校が定める休校日の授業は 行われません。この場合、授業料に関する払い 戻しもありません。休校日の予定は変更・追加 される場合があります。
- (8) 当社は受入機関から送られてくる最新情報に基づき、留学プログラムのご紹介・手続きを行ないますが、各受入機関の事情により、受入条件・研修内容・滞在先・費用・その他プログラムに関して予告無しに変更される場合や実施されなくなる場合があります。その際、当社は変更に関する情報を当社が入手次第、ご本人に連絡いたしますが、留学プログラムに関する変更や中止については責任を負いません。

その他

- (1) お客様と当社の契約は出発前に当社が事前に手配を行なった研修期間および滞在期間の終了日までとなります。
- (2) 当社はいかなる場合も、研修の再実行は行いません。

【総合旅行業務取扱管理者:永原 聡】 パンフレット作成日:2025年10月9日

個人情報について

当社は旅行申込みの際に提出されたお申込書に記載された個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様との間の連絡に利用させていただ(他、申し込みいただいた旅行における運送・宿泊・現地受入機関等の提供するサービス手配のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。このほか当社では、旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い、アンケートのお願い、統計資料の作成などに、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

■ お問合せは ------

【奨学金や海外旅行保険・危機管理サービスについて】 埼玉大学 留学・国際交流課(留学交流担当) 全学講義棟1号館 1階 学生センター

TEL 048-858-9061 E-mail: outbound@gr.saitama-u.ac.jp

(窓口対応時間:祝日・年末年始を除く 月-金 8:45-16:45)

【研修・旅行関係について】

UTS 国際教育センター 株式会社ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第714号 JATA 樹日本旅行業協会 正会員 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会 長井記念館ビル 1 F

TEL 03-6418-0713 E-mail: uts-group@uts-japan.co.jp

(営業時間:祝日・年末年始を除く 月-金 9:00-17:00)

